

## エコプロ2024出展／【会場設置】木材廃棄量ゼロを目指す「展示会ブースの新構法」を発表 なぜ、展示会で「木工ブース」がなくなるのか。

東京ビッグサイトなどで開催される展示会のブース設計・デザインを専門に手掛けるSUPER PENGUIN株式会社（東京都品川区・代表取締役 竹村尚久／以下スーパーペンギン）は、2024年12月4日（水）から開催されるエコプロ2024に出展し、「展示会ブースの新しい構法」を発表します。今回の展示会場では実際にブースをこの新構法で製作し、現在の展示ブースの環境上の課題、そして新構法の可能性をご説明します。展示会ブースをつくる構法として多くを占める「木工ブース」。しかし、展示会後にはその木材のほとんどを廃棄してしまう、という環境上の課題があります。スーパーペンギンがデザインするブースのほとんどもこの木工ブースとなり、展示会後の廃棄にこれまで悩んできました。今回は、木工ブースの持っている利点を保ちつつ、木材廃棄量をゼロに近づける構法を「製作途中段階の実際のブース」で解説いたします。



**エコプロ2024に出展**  
2024.12.04-06

**会場にて実際に設置**

**展示会ブースの「新構法」を発表**

**展示会の木材廃棄量をゼロにする試み**

SUPER PENGUIN | エコプロに出展いたします

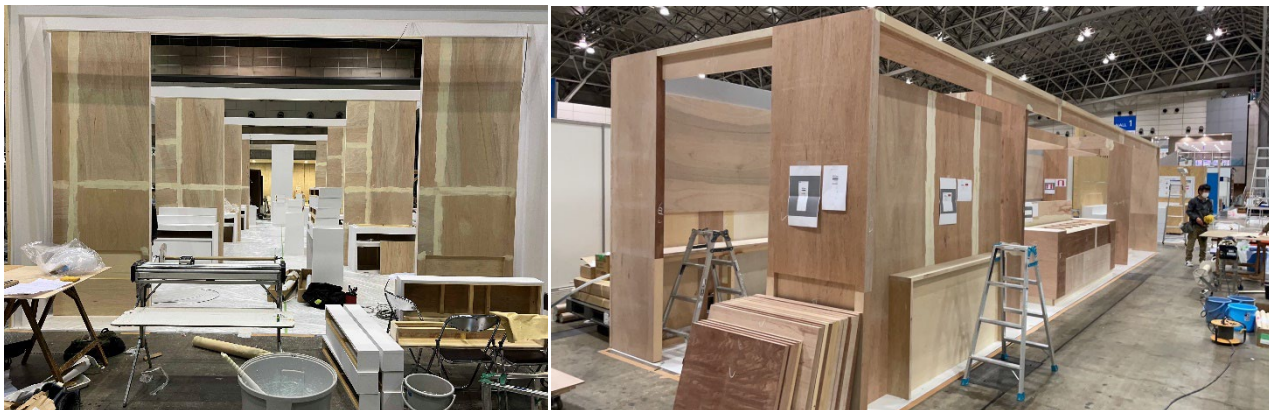
東京ビッグサイトなどで開催される展示会のブース設計・デザインを専門に手掛けるSUPER PENGUIN株式会社（東京都品川区・代表取締役 竹村尚久／以下スーパーペンギン）は、2024年12月4日（水）から開催されるエコプロ2024に出展し、「展示会ブースの新しい構法」を発表します。今回の展示会場では実際にブースをこの新構法で製作し、現在の展示ブースの環境上の課題、そして新構法の可能性をご説明します。展示会ブースをつくる構法として多くを占める「木工ブース」。しかし、展示会後にはその木材のほとんどを廃棄してしまう、という環境上の課題があります。スーパーペンギンがデザインするブースのほとんどもこの木工ブースとなり、展示会後の廃棄にこれまで悩んできました。今回は、木工ブースの持っている利点を保ちつつ、木材廃棄量をゼロに近づける構法を「製作途中段階の実際のブース」で解説いたします。

### 展示会後に「約8割の木材」は廃棄される。

展示会ブースを構築する方法として、大きく「木工」によるブースと「システム部材」によるブースがあります。システム部材は使いまわしが可能であるため環境には優しいブース構成素材となりますが、一方で木工は、展示会終了後にそのほとんど（約8割）を廃棄してしまう、という現状があります。年間の廃棄量の総量は低く見積もって約2万トン。もちろん、展示会の設営会社は、部材の再利用を図るなどの削減の試みを行っていますが、根本的な対策になっていないのが現状です。

## なぜ、木工ブースはなくなるのか。

もそも「木工ブース」を無くし、システム部材や段ボールなど、他の素材でブースをつくれればよいではないか、との考えから現在「オクタノルム」というシステム部材や「ReBoard」という段ボールを使用した「木工以外のブース」が提案されています。もちろん、これらも今後増えてほしいブース構築方法です。しかし、スーパーペンギンでは、今後も木工ブースがなくなることはない、と考えています。それは、ブースを作る際に、製作寸法を細かく設定できる「寸法自由性」とデザインの形状を整えやすい「デザイン実現性」が他の構法よりも優れているからです。もちろん、他の構法でもこの2つの特長はありますが、比較するとこの2点については優位性を持っていると言えるでしょう。



## 基本構法はそのままに、「素材を置き換える」という発想

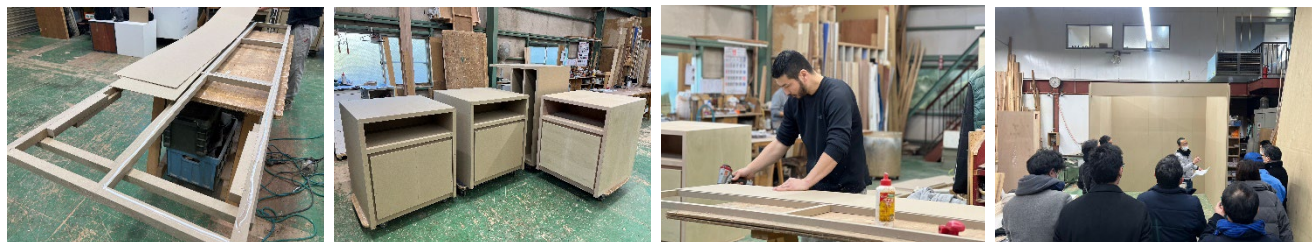
展示会における「木材廃棄量」を削減するために、これまで展示会業界では、「木工ブース」ではない、他の構法によるブースを導入することで「削減」を目指してきました。しかし、「木工ブース」を無くしてしまうことは非現実的と言えます。このままでは「多少の削減」にはなっても「ゼロ」にすることは到底不可能です。そこで、発想を変えて、「木工ブース」の「木工」に当たる部分を「他の素材に置き換える」ことによって、これまで木工ブースが持っていた特徴をそのまま活かしつつ、木材廃棄量を極力ゼロにすることができるのではないかと考え至りました。それが、「木」の代わりに「再生板紙」を用いる、という方法です。





## 「再生板紙構法」という新構法

木エブスの施工方法は、木で形をつくり、その上から壁紙や言葉(カッティングシート・出力シート等)を貼付け仕上げます。再生板紙構法とは、この「木」の部分を「再生板紙」に置き換えたもの。再生板紙を加工し、ブース形状をつくり、その上から壁紙や言葉を取り付けて仕上げます。これまでと同じ設営会社・職人に対応可能となり、一部に木を使用する「ハイブリッド」での構築も可能となります。



## サステナブル社会の実現のために、展示会デザイナーができること

本構法は、現在課題がいくつかはありますが、これまで数度試作を行ってきた結果、業界としての需要が高まれば解決できる問題であることが分かってきました。もし、この構法が展示会業界の中で一般化すれば、年間数万トンの木材廃棄量が限りなくゼロに近づいてくるだけでなく、新素材と言える再生板紙(製紙業界では当たり前の素材ですが)の需要が増すことによって、製紙業界にとっても新たな販路、大きな市場が生まれることになるでしょう。本出展をきっかけとして、より多くの展示会業界の方に、展示会に携わる方に、製紙業界の方々に知ってもらいたいことを願います。

※代表竹村が、エコプロ最終日、6日(金)13:50~14:30、エコプロステージに登壇いたします。

## 展示会概要

展示会名:エコプロ2024 主催/日経新聞社

会場:東京ビッグサイト 東展示棟/スーパーペンギンブース:東6ホール:ブースNO. 6-026

会期:2024年12月4日(水)~6日(金) 10:00~17:00 <https://messe.nikkei.co.jp/ep/>

## SUPER PENGUIN会社概要

商号: SUPER PENGUIN 株式会社 代表者: 代表取締役 竹村 尚久 設立: 2005年6月2日

所在地: 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-10-50 SEED 花房山 405 TEL:03-6417-4497

事業内容: 展示会ブースデザイン、展示会集客セミナーの企画・開催

スーパーペンギンは、展示会に参加する企業の出展をサポートする空間デザイン会社です。石川県や奈良県など、全国の様々な行政とタイアップし、集客や商品陳列を解説するセミナーを開催。独自ノウハウにより、展示場内でもっと集客のできるブースをデザインするなど成果を出す展示会支援手法で、全国の産業をサポートしています。



代表・展示会デザイナー竹村尚久

本件に関する問合せ先

SUPER PENGUIN株式会社 担当: 田宮映理子 TEL:03-6417-4497 E-Mail: [info@superpenguin.jp](mailto:info@superpenguin.jp)